

平成24年度教育職員評価に基づき表彰された教育職員

所属	役職名	氏名	評価	高く評価された領域	高く評価された取組例	
工学研究院	機械知能工学研究系	教授	石川 聖二	特に優れている	教育S・管理運営S	研究室所属の多くの学生が学会表彰されるなど、大学院生の教育の質の向上に顕著な成果を挙げた。 工学研究院長として指導力を発揮するとともに、博士後期課程学生の入学者増等、管理運営面で顕著な成果を挙げた。
	機械知能工学研究系	教授	野田 尚昭	特に優れている	教育S・研究S	博士後期課程学生4名を育成するなど、教育面で顕著な成果を挙げた。 日本機械学会からフェローを授与されるとともに、外部資金獲得、論文発表数など、研究面で顕著な成果を挙げた。
	機械知能工学研究系	教授	米本 浩一	特に優れている	教育SS・研究S	組織的な大学院教育改革推進プログラム「プロジェクト・リーダー型博士技術者の育成」の獲得とその実施によるB課程の整備など、教育面で特に顕著な成果を挙げた。 研究内容がテレビや新聞などのメディアで繰り返し取り上げられ本学の知名度向上に大きく貢献し、また多額の外部資金を獲得するなど、研究面で顕著な成果を挙げた。
	電気電子工学研究系	教授	池永 全志	特に優れている	管理運営SS	工学研究院情報基盤室長として工学研究院内の各種情報システムの運用管理を統括するなど、学部内の情報系管理運営で特に顕著な成果を挙げた。
	電気電子工学研究系	教授	三谷 康範	特に優れている	社会貢献S・管理運営SS	環境マネジメントセンター長、グリーンイノベーション実践教育研究センター設立、キャンパスマスタープランWG座長などの管理運営面で特に顕著な成果を挙げた。 また、先端グリーンキャンパスプロジェクトを通じての社会貢献で顕著な成果を挙げた。
	物質工学研究系	教授	横野 照尚	特に優れている	教育S・研究SS・管理運営S	研究業績、外部資金獲得実績で特に顕著な成果を挙げた。 JABEE取得への中心的な貢献で教育面で顕著な成果を挙げた。 2009年の入試委員長(化学)ではインフルエンザ対応も含め、管理運営面で顕著な成果を挙げた。
	物質工学研究系	教授	竹中 繁織	特に優れている	教育S・研究S・社会貢献SS	JABEE取得活動により教育面で顕著な成果を挙げた。 研究業績と外部資金獲得実績で顕著な成果を挙げた。 菌工連携をはじめとする多彩な社会貢献活動では特に顕著な成果を挙げた。
	物質工学研究系	教授	松本 要	特に優れている	研究SS	論文被引用数、外部資金獲得など研究面で特に顕著な成果を挙げた。
	基礎科学研究系	教授	中尾 基	特に優れている	教育SS	PBL教育による部局全体の教育活動改善に特に顕著な成果を挙げた。
	基礎科学研究系	教授	鈴木 智成	特に優れている	研究SS	突出した論文被引用数に代表される研究の質の高さで特に顕著な成果を挙げた。
情報工学研究院	先端機能システム工学研究系	教授	趙 孟佑	特に優れている	研究S・社会貢献SS	全ての領域で高い評価を得ており、特に衛星等の顕著な研究業績は多数のメディアにも取り上げられ、本学の社会的知名度向上に特に顕著な成果を挙げた。
	電子情報工学研究系	教授	尾知 博	特に優れている	教育S・研究S	多くの博士後期課程修了者を輩出しており、教育面で顕著な成果を挙げた。また、多くの外部資金を獲得するとともに、次世代無線LANの国際標準化委員会IEEE802.11acで技術提案が採択されるなど研究面で顕著な成果を挙げた。
	電子情報工学研究系	教授	梶原 誠司	特に優れている	教育S・研究S	全ての領域で高い評価を得ており、さらにJABEE、IIFなどの教育面、及び外部資金獲得などの研究面で顕著な成果を挙げた。
	システム創成情報工学研究系	教授	廣瀬 英雄	特に優れている	研究S・社会貢献S	論文の被引用数など研究面で顕著な業績を挙げた。また、IEC TC112国内委員会委員としての活動をはじめ、各種学会活動や出前講義などでの社会貢献で顕著な業績を挙げた。
	機械情報工学研究系	教授	堀江 知義	特に優れている	教育SS・管理運営S	特色ある大学教育支援プログラム選定事業「学生自身の達成度評価による学修意識改革」において、事業推進責任者として全学的活動を主導し、教育面で特に顕著な成果を挙げた。また、入試担当副学長としての活動で顕著な成果を挙げた。
	生命情報工学研究系	教授	倉田 博之	特に優れている	教育S・管理運営S	多くの博士後期課程修了者を輩出しており、教育面で顕著な成果を挙げた。また、バイオメディカルインフォマティクス研究開発センターの創立準備と第1回目の生物入試の総責任者としての貢献により、管理運営面で顕著な成果を挙げた。
	生命情報工学研究系	教授	安永 卓生	特に優れている	教育S・管理運営SS	博士後期課程学生を6名指導し、情報教育に中心的な役割を果たすなど、教育面で顕著な成果を挙げた。また、系や部局における管理運営面での多大な貢献などで、特に顕著な成果を挙げた。
	生命情報工学研究系	准教授	大橋 健	特に優れている	管理運営SS	グループウェア作業部会、次期グループウェア検討WG、情報基盤整備計画策定WGにおいて委員長として取りまとめを行うなど、系および部局、全学の情報基盤の整備や運営に関する多大な貢献など、管理運営面で特に顕著な成果を挙げた。
	情報創成工学研究系	教授	温 暁青	特に優れている	研究SS	特許数、外部資金獲得、論文賞受賞、IEEEフェロー、新聞掲載、技術移転など、多岐にわたる貢献により、研究面で特に顕著な成果を挙げた。
生命体工学研究科	生体機能専攻	教授	白井 義人	特に優れている	研究SS・管理運営S	学会発表や外部資金獲得により研究面で特に顕著な成果を挙げた。また、マレーシアパームバイオマス産業の創造に関する取組等、国際交流においても顕著な成果を挙げた。
	生体機能専攻	教授	早瀬 修二	特に優れている	研究SS	研究発表数や外部資金獲得において高い実績を残しており、研究面で特に顕著な成果を挙げた。
	脳情報専攻	教授	石井 和男	特に優れている	教育S・研究S・社会貢献S	ロボカップ活動など様々な面から学生の教育を行っており、多くの博士号取得者を育成している点から教育面で顕著な成果を挙げた。またロボットに関する先導的研究、多くの報道や外部資金獲得など研究面で顕著な成果を挙げた。対外的な社会貢献活動も極めて多く、本学の社会的知名度向上に貢献し、顕著な成果を挙げた。